

## 事業報告書（令和7年度）

事業名 はれのまほけんしつ

団体名 はれのまほけんしつ 担当者名 濱田由紀

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容（日時、場所、講師、参加対象者、人数、内容等）

(R7.5/9 岡輝公民館)

R7

- 6/6 京山公民館 座談会（茶話会）兼相談会  
参加人数 10組 19名 スタッフ、ファシリテーター
- 7/5 高島公民館 【おむつトイレミニ講話】・座談会・パパの会  
参加人数 11組 27名（うちパパ6名） スタッフ、ファシリテーター講師計 4名
- 8/1 たんぽぽののうち 座談会（茶話会）兼相談会・託児  
参加人数 6組 12名 スタッフ、ファシリテーター計 4名
- 9/5 むるま湯キッチン 座談会（茶話会）兼相談会  
参加人数 9組 19名 スタッフ、ファシリテーター計 3名
- 10/3 福田公民館 【ゼロからはじめるママのための防災講座】・座談会  
参加人数 10組 14名 スタッフ、ファシリテーター講師計 3名
- 11/7 津高公民館 座談会（茶話会）兼相談会、はれのまくるくる（リサイクル事業）  
参加人数 9組 21名 スタッフ、ファシリテーター、講師計 3名
- 12/5 大安寺南町公会堂 座談会（茶話会）兼相談会、ほかほかお昼ご飯企画  
参加人数 10組 20名 スタッフ、ファシリテーター計 3名

R8

- 1/9 高島公民館 【おっぱい・ミルク生活のあれこれ卒乳断乳】ミニ講話・座談会  
参加人数 14組 27名 スタッフ、ファシリテーター講師計 6名
- 1/18 かんかくもーる 出張はれのまほけんしつ・みんなで行ってみよう！  
座談会（茶話会）兼相談会、はれのまっぷ準備会  
参加人数 17組 28名（うちパパ4名） スタッフ、ファシリテーター計 5名
- 2/6 岡輝公民館 座談会（茶話会）兼相談会、はれのまっぷ準備会  
参加人数 9組 20名 スタッフ、ファシリテーター、計 5名
- 2/27 京山公民館 はれのまっぷ準備会 参加 5組 10名

(※R8.3.6 ひらた旭川荘にて三月のはれのまほけんしつ・はれのまっぷ準備会を予定)

・5月はさいとうファームの廃棄処予定の野菜販売。毎回希望者のみ昼食は地域の店舗のテイクアウト（自費）

## 2. ESD の視点

### ① 事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

#### 会の参加者の方からの感想

- ・いろいろ悩んでもここにきたら笑って帰られる、そんな会です。
  - ・初めての場所で緊張したけど皆に話しかけてもらえ交流できリラックスできた。こういう場所はすでにコミュニティができていて蚊帳の外だと感じることもあるが、ここは心地よく元気の出る場所でした。こんな会があったならもっと早く顔を出せばよかった。
  - ・早速教えてもらった公園へ行ってみました、他のお母さんの情報がありがたい。
  - ・日々のタスクと困りごとで頭がいっぱいになってたが、会に参加して実際こうしたよ、という話を聞いたりみんな困っているよねと共感してもらえてほっとした
  - ・久しぶりにゆっくりとお昼ごはんが食べられた。いつも赤ちゃんがいつ泣き出すかと気になって自分のことは後回したが、皆と食べられ、あったかいお茶も飲んでとってもおいしかった。
  - ・母親が主役の会、と掲げてくれているのがうれしい！今日も楽しかったです。
  - ・専門職の人と実際会って話ができるのはありがたい。SNS の情報は何を信じていいのか分からないので。講師の話はとても勉強になった。
- 等の感想をいただいた。

昨年に引き続き、安全安心の場と認識され、会の参加を通して母親&子ども同士の交流、日々の悩みや気持ちの共有と情報交換、専門職とのつながりができているようだ。

「悩んでいるのは自分だけではない」ということに気づき、「またここから頑張ろう」と育児に対して前向きに考えられるきっかけになったのではないかと考える。(実際に、会を通じて出会い当会以外でも交流する関係性ができた、会で情報を得て外出してみた、〇〇をやってみた、等の声を聞く＝育児不安や疎外感。孤立感の軽減、積極性)

今年度から「はれのまくるくる」(不要になった洋服などのリサイクル)をスタートしたことにより、このような感想も得た。

・いらなくなった服が処分できて助かるなというくらいに思っていたら、顔なじみの方の手に渡り着てくれるというのが、想像以上に嬉しい気持ちになってほっこりした。

・着られなくなった服を捨てずに今度のはれのまに持っていってみようと思って持ってきた 等。

リサイクルに対する意識変容そのものがあつたように思われる。育児中で自宅にこもって母親にとってはリサイクルの意識だけでなく、誰かの役に立つかもしれないという自己効用感や社会とのつながりの一環にもなりうる。

会場が移動式であることで「ったことで、居住区の枠を超え「思い切って出てきました！」という参加者、公共交通機関の利用などがあり、外出のきっかけとなったのではないか。

地元なのに公民館に来たことがなかったという母親が多かった。公民館や地域の居場所、他子育て支援機関などの紹介を行うことで興味を持ってもらえた。(その後の公民館行事に参加された方もおられた)

② どのように学び合いを取り入れたか

- ・ 共通点のある母親を少人数のグループにすることで、話しやすい・話せない人をつくらない工夫をし母親同士の話の中からの学びあいを後押しした。
- ・ 座談会時は専門職はファシリテーターに徹するが、必要に応じて必要で確かな情報を提供した。
- ・ 緊張しない雰囲気づくりの中で、座談会の最後は各グループで出た困りごとを全員でシェアしていた。
- ・ 母親のニーズをミニ講話に繋げる学び。
- ・ ミニ講話の日は父親参加を促し、会だけでなく家庭の中で学びが再学習されるねらい。
- ・ 毎回の会終了後の振り返りによる、ファシリテーター・スタッフの学びの時間を設けた。

③ どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

座談会の中ででた学びあいやニーズをミニ講話として開催したが、講師の話だけでなく毎回母親側からの発信も時間に含め、日常生活で実践できるよう試みた。

毎月の座談会で親子と継続的に出会うことから、前回参加の時の困りごとや話題について「その後実際どうなったかな？」というような声掛けをし、フォローを行っていくような関わりを意識した。

母親同士が座談会後も関わりをもてるよう、昼食を食べながらも会話ができるように試みた。

3. 取組の成果（事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。）

・ 参加者同士が実際に顔をあわせリアルな体験談を共有することで育児不安が軽減解消され、孤立感を防ぎ、外出のきっかけとなったのではないかと。余裕をもって我が子に接することができ、産後うつや育児ノイローゼの予防。

・ 自分の経験や行為が誰かの役に立つという「自己効用感」が得られ（育児の参考になりました、と言われる、参加者だった母親がミニ講話の講師となり皆の前で話す、はれのまくるくるでリサイクルされる等）が共助の関係性となり、社会参加の一助となったのではないかと。

・ 情報が氾濫するネット情報に困る母親に対して、確かな情報やアドバイスを専門職からリアルタイムで提供できた。

・ 自分の居住地の近くの公民館や会場に足を運ぶ、お店のものを食べる機会となり、地域とつながる・誰かとつながる、顔の見える関係づくりのきっかけとなったようだ。

・ 廃棄野菜を購入することで、農家のことを知る、環境問題についての意識づけとなったようだ。

・ 不要になった洋服などを廃棄するのではなく必要な方へ届ける活動ができた。

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域の ESD の取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

・ 座談会の取り組みを通して、「孤」育て予防を引き続き行う。

・ 移動式の会を継続し、他地域でも行う。より地域とつながり、様々な居住区の参加者が得られることで地域格差をなくしていきたい。

・ 専門職が関わることで、既存の子育て広場とは異なる安心感、育児スキルや確かな情報源となり、それを母親へ受け渡すことでより安心して子育てできる地域にしていきたい、「育児っていいな」と思えるよう少子化対策へつなげていく。

(様式第8号)

- ・ 廃棄野菜だけでなく、他の廃棄食材やフードパントリーとのかかわりを持っていきたい。
  - ・ 地域の公民館、他の子育て支援機関、産科や助産院、企業など々と連携した活動を行い、より発展的に活動したい。
- 令和7年度東公民館主催講座として「ほっこり room」を開催。(会の進行役ははれのまほけんしつスタッフ。はれのまほけんしつの出張版、と広報している)
- ・ 「はれのまくるくる」による育児用品リサイクルの発展。
  - ・ より必要な方へ、需要のある方、事業所、施設などに届けるための広報の充実。

(様式第8号)

子連れで気軽に参加できる座談会。  
地域情報や育児情報、子育ての悩みや困りごとを共有。  
地域を超えて参加可能。

基本は第一金曜日に開催しているが、  
職場復帰をした母親、父親も参加できる日を設けた。



座談会だけでなくニーズを聞きながら専門職や被災経験者によるミニ講座を開催。(防災・卒乳・トイトレ)  
一方的な話でなく、講座後は参加者にもアウトプットする時間を設けたり質疑応答の時間をたっぷりとして  
より参加型で学びが深まる工夫をした。



